

教科	社会	単元名	食生活を支える食料の産地
----	----	-----	--------------

本単元で育む主な情報活用能力

B-STEP 3, C-STEP 3
F-STEP 3, G-STEP 3

該当番号の詳細内容は
「大阪府情報活用能力
ステップシート」から確認できます。



単元でつきたい力（ステップシートの項目）

- （教科等でつきたい力）
- ・生産物の分布に着目して、食料生産の概要を捉え食料生産が国民生活に果たす役割を考える。（学校図書館等の活用でつきたい力）
 - ・様々な資料を読み取り、必要な情報を選び出す。
 - ・集めた情報をもとに、自分の考えを整理し表現する。

単元における学習の展開（全4時間）（学校図書館等を活用した時間に☆印）

第1次 (4時間)	<ul style="list-style-type: none"> ・日本の様々な地域や自分たちが食べている給食メニューをもとに、「食料品がどこでつくられているのか。」など単元の問いを持つ。（☆） ・食料の産地マップをつくり、農作物によって産地はどのように広がっているかを調べる。（☆）（本時） ・農作物などの産地の広がりを調べた結果から、生産の様子などについて話し合う。 ・食料の生産がどのように移り変わってきたのかを調べ、今後の食料生産の問題について考える。（☆）
--------------	---

本時のねらい

- ・わたしたちの食生活を支える食料の産地について、様々な資料を関連付けながら調べ、農作物の産地がどのように分布しているかを調べる。

本時の展開

学習の流れ	主な学習活動と内容	学校図書館活用のポイント 及び指導上の留意点
導入 (5分)	<p>1. 前時の学習をふりかえる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・私たちの食生活には様々な食料品が使われていることを思い起こす。 ・私たちが食べている給食では、食材はどこでつくられているかをふりかえる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・栄養教諭とも連携し、普段食べている給食メニューをもとに考えられるようにしておく。 ・一か月の給食で使われた食材の産地をグラフにまとめ、提示する。
展開 (30分)	<p>2. グループごとに産地マップを作成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各グループで図書を使って食料品の産地を調べる。 ・調べた食料品と産地を、日本白地図に記入していく。 ・作成した産地マップをもとに交流し、様々なグループのマップを見て気づいたことや疑問に思ったことをまとめる。 	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・地図帳や都道府県ごとのデータが掲載されている図書を使って調べられるようにする。 ・各グループに複数の資料を用意しておく。 </div> <ul style="list-style-type: none"> ・グループの話し合いの中で生まれた問いを全体に共有し、次時以降の学習につながりを持たせる。
まとめ (10分)	<p>3. 本時の学習をふりかえる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調べて疑問に思ったことや更に深く考えたいことを中心にふりかえる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本時で調べたことをもとに、更に食料品の産地の広がりについて深く考えられるようにする。

授業者の声～参考にしてほしいポイント～

普段何気なく食べている食に興味・関心を持ち学習を進めるために、栄養教諭と連携し、給食の食材の産地を導入に扱った。海や山近くの学校の給食を図書館資料で紹介することで、使われている食材の地域性に着目できるように心がけた。また、茨木市の一か月の給食に使われた食材を産地ごとにグラフにまとめ、産地の広がりを紹介すると「東北地方がほとんどない」「米って新潟じゃないん？」とこれまでの知識と実生活のギャップに驚いている様子が見られた。

グループで食料の産地を白地図に記入するという活動では、子どもたち自身が調べながら白地図にまとめていくことで、食料の産地の偏りや地域性により気付いていた。活動を通して得た気づきから、「米はなんで北のほうが多いんやろう？」などの問いが生まれていた。全員が同じ課題に向かうのではなく、一つの学習活動をきっかけに、子どもたち一人ひとりが問いを持ち主体的に学んでいく姿を見ることができた。

社会科という枠に収めるのではなく、教科横断的な学びを実現するために、本単元で得た学びや気づきをもとに、国語科で行う「地域の魅力を伝える」という活動につなげていく。



グループで協力し、食料の産地を図書から調べ、日本白地図にまとめている様子。